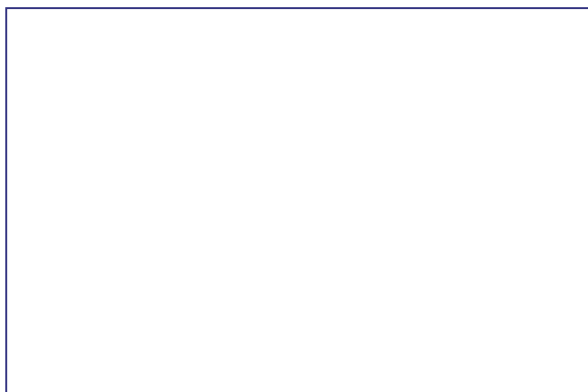
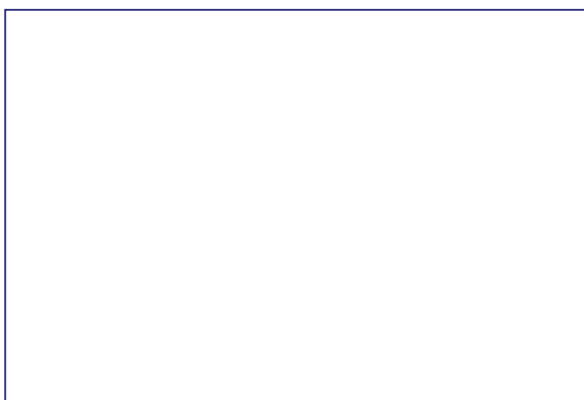


NAPAC トレンド情報 2021

カスタマイズ & アップグレードアイテム



2021 年 3 月

監修・制作／一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）



〒 141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-14 最勝ビル 11F-5

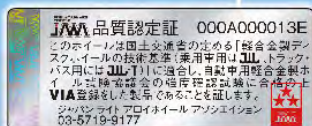
☎ 03-5437-6881 Fax03-5437-6882

<https://www.napac.jp>

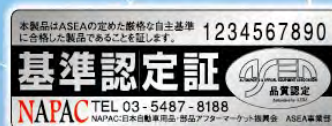
NAPACは

カスタムパーツの業界団体

カスタムパーツをお求めの際は NAPAC の安全認定証を目印にお選びください



JAWA品質認定証



ASEA-基準認定証

**NAPAC・JAWAは
会員アルミホイールの
安心安全に取り組んでいます**

※JAWA：ジャパンライトアロイホイールアソシエーション：通称ジャワ

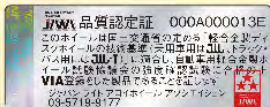
JAWAスリースターは3つの安全指標を満たした証



1 国が定めた安全基準にパス
(このマークはホイールの容易に確認できる場所に押出し・刻印)



2 第三者機関の試験にパス
(このマークはホイールの容易に確認できる場所に押出し・刻印)



3 JAWA 品質認定証
(このシールはホイールの裏面に貼付)

CHECK!



アルミホイールをお求めの際は、
ホイールに貼付された
「JAWA 品質認定証」を
目印にお選び下さい

JAWA会員アルミホイールの
安全について詳しくわかる

動画公開中!

動画はこちら▶



**NAPAC・ASEAは安全・安心・
信頼のスポーティングパーツ
の普及に取り組んでいます**

※ASEA：オートスポーツ・アンド・スペシャル・イクイップメント・アソシエーション：通称アセア

安全・安心・信頼のスポーティングパーツのために

ASEAはNAPACのスポーティングパーツ等の事業部として、70社を超えるスポーティングパーツの関連企業が会員として加入しています。ASEAはモータースポーツのバックアップを始め「ASEA 基準」の取り組みなど、健全なカスタマイズ & チューニング発展のため「安全・安心・信頼」のスポーティングパーツの振興、普及に努めています。



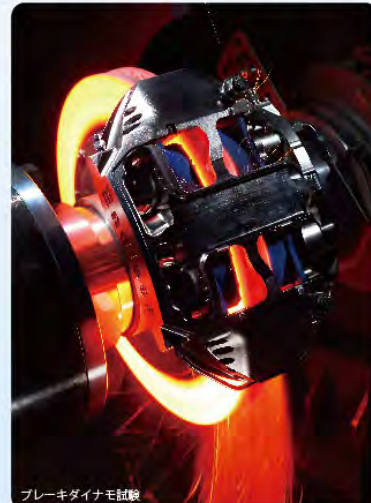
クラッチ総合試験



コイルスプリング荷重試験



座席ベルト取り付け装置試験



ブレーキダイナモ試験

**NAPACは「8月2日はオートパーツの日」
を合言葉に、オートパーツの点検・交換を
促進しています。**



NAPAC JAWA ASEA
NIPPON ALITO PARTS AFTERMARKET COMMITTEE

一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会
ASEA事業部 JAWA事業部 〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-14 最勝ビル11F-5
TEL.03-5437-6881 FAX.03-5437-6882

<https://www.napac.jp>

napac



NAPAC トренд情報 2021

カスタマイズ & アップグレードアイテム

カーカスタマイズは“ニューノーマル”にピッタリの趣味！ メーカーいち推しの新製品情報をご提供

「NAPAC トренд情報」とは…

「カスタマイズ & アップグレードアイテム～NAPAC トренд情報 2021」は、国内主要スポーツティングパーツ、並びにアルミホイールメーカーで構成する業界団体「一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）」の会員社自らが、最新アイテムについて解説させて頂いた資料集です。

2021 年版では、新型コロナ禍の中、密を避けながら楽しめる“ニューノーマル”の趣味として注目が高まってきているカーカスタマイズを顧客に PR して頂くべく、様々なジャンルのニューアイテムを紹介致します。

毎年恒例の新春カーカスタマイズ関連イベントが

軒並み中止となった今、本資料集は必ず、貴店のお役に立てるはずです。

またアピールポイントやユーザー接客にも役立つ掲載製品の市場傾向についてもご紹介致します。

日々、カスタムカーとカスタムユーザーに向き合っているメーカー担当者のコメント等を、カーグッズ販売店各位の売り場作りや来店したユーザーへの接客等に活かして頂ければ幸いです。

※本資料は NAPAC 会員社に情報提供を募り、協力会員のアイテムのみ掲載しています。

※掲載情報は 2021 年 3 月時点のものです。その後仕様変更等が発生している場合があります。



– Contents –

アイテム掲載ジャンルと情報提供 NAPAC 会員社

01 足回りパーツ

阿部商会、キャロッセ、KYB、テイン、ブリッツ

02 アルミホイール

エムエルジェイ、エンケイ、共豊コーポレーション、コスミック、ジャオス、タナベ、トピー実業、BBS ジャパン、ファブレスジャパン、フォーバイフォーエンジニアリングサービス、ブリヂストンリテールジャパン、マルカサービス、レアマイスター、レイズ、ワーク

03 インテリア

ブリッド、ワークスベル

04 エキゾースト

新潟自動車工業、藤壺技研工業

05 駆動系パーツ

エイチ・ピー・アイ、小倉クラッチ

06 ブレーキパーツ

エンドレスアドバンス、ディクセル



07 ラइटिंग

アサヒライズ FET 事業部、コラント ヴァレンティ事業部



カーカスタマイズライフをより楽しくする

オートパーツ 点検交換の日

NAPACは「8月2日はオートパーツの日」の通じてカーカスタマイズの楽しさをアピールしています

ABE SHOKAI



Maker : **株式会社 阿部商会**

クリック➡ <https://www.bilstein.jp/>

Model : **BILSTEIN EVO T**

製品解説

モータースポーツで培った技術が惜しみなく投入されたビルシュタインの新製品カテゴリー“Evolution line T”は、10段の減衰力をデュアルクリック調整、ノブを回すだけで伸び縮みを簡単かつ安全に調整。ネジ式減衰力調整機構は高品質ながら扱いやすい構造で、最大 70mm のローダウンを可能とし、自分好みのセッティングと胸のすくハンドリングを実現します。

関連市場傾向

迫力のローダウンと高められた運動性能はもちろん、なおかつ乗り心地にも配慮されたオールマイティな製品が好まれます。

コロナ禍における遠距離のドライブ需要の増加で、長時間ドライブでも苦にならない乗り心地を提供。日頃のドライブにトータルバランスで寄与できる製品が好まれる傾向にあります。

《阿部商会 談》

トレンド情報 2021

01 足回りパーツ



Maker : 株式会社 キャロッセ

クリック➡ <https://www.cusco.co.jp/>

**Model : CUSCO STREET 及び SPORT シリーズ
GR YARIS 用車高調整式サスペンション
キット**

製品解説

話題のスポーツカー！GR YARIS
用の車高調を早くもクスコが作り上
げました。

多彩なニーズにお応え出来るよう、
乗り心地とスポーツ性を兼ね備えた
ストリートシリーズから、本格競技
やレースに対応するスポーツシリー
ズに至るまで完全フルラインナップ！

軽量高剛性ボディー＋ハイパワー
エンジン＋スポーツ4WDユニット
をまとった最強マシンをより楽しん
で頂ける仕様になっておりますので
是非クスコ車高調をお試ください。

関連市場傾向

近年のストリートスポーツ車高調においては、ロー
ダウン時の快適性とスポーツ走行時でのハイレベル
な運動性能を求められます。

クスコお薦めの STREET ZERO A は、ワイドな減
衰力調整幅と圧力適正化バルブ（CPRV）を搭載し、
多様なユーザーの要望にお応えします。

また、本格スポーツモデル車高調では、当然スポー
ツ性能が最重視されます。クスコでは早くも GR
YARIS でテストをくりかえし全日本ラリーへ実戦投
入。性能、耐久性等実証済です。

《キャロッセ 談》

トレンド情報 2021

01 足回りパーツ

KYB



Maker : KYB 株式会社

クリック➡ kybclub.com

Model : MORE MC
ジムニー JB64W 用 /
シエラ JB74W 用

製品解説

本格オフローダーとして大人気の新型ジムニー用に開発したショックアブソーバとステアリングダンパーのセットを紹介します。

4代目となる新型ジムニーは新たにステアリングダンパーが採用されステアリングのキックバック低減が図られています。KYBはショックアブソーバとステアリングダンパーのセッティングを同時に行い、収束性とハンドリングバランスを向上、程良いステアリングの重みによる質感の高い乗り味を実現しました。

関連市場傾向

旧モデルから悪路走破性に定評があり、個性的で趣味性が高くカスタムされる割合がとて多いジムニーの足回りチューンと言え、リフトアップが定番と思います。

新型ジムニー用にも多くのアフターパーツが発売され、今後もリフトアップ需要は継続すると思います。一方、新型ジムニーはデザインも秀逸で雰囲気を選び街乗り中心のお客様も沢山いらっしゃると思います。そのようなお客様の潜在ニーズを引き出す提案も必要と思います。

《KYB 談》

トレンド情報 2021

01 足回りパーツ



Maker : 株式会社 テイン

クリック➡ <https://www.tein.co.jp>

Model : FLEX Z

製品解説

GR ヤリス用、ストリート用フルスペック全長調整式車高調「FLEX Z」を開発中。減衰力調整式でアッパーマウント付属、日本製で高品質ながら、驚きのお求めやすい価格。

スポーツ性の高いGR ヤリスですが、ロードダウンフォールと快適さを求めるニーズに応えます。

減衰カリモートコントロールEDFCにも対応。3年または6万キロの製品保証付。

関連市場傾向

スポーツ性が非常に高いGR ヤリス、競技志向やスポーツ性を重視したユーザーが多いのは当然ですが、ファッション性やコンフォート性を求めるユーザーも少なくはないとテインは考えます。

サスペンション専門のテインは、競技用製品からストリート用まで、幅広いラインナップで、市場のニーズに応じてまいります。

《テイン 談》

トレンド情報 2021

01 足回りパーツ

BLITZ



Maker : **株式会社 ブリッツ**

クリック➡ <https://www.blitz.co.jp/>

Model : **DAMPER ZZ-R
SpecDSC PLUS**

製品解説

全長調整式サスペンション
DAMPER ZZ-R と G センサー内蔵電
子制御式減衰力調整を組み合わせた
次世代サスペンションキットです。

G センサーの値から減衰力を自動
調整する業界初の「フルオート」モ
ードを搭載。乗車人数や走行状態から、
適切な減衰力で姿勢を安定させる全
自動コントロールを実現していま
す。

コントローラーには大型液晶と
ロータリーエンコーダーを搭載し従
来品よりも大幅に視認性と操作性を
向上させています。

関連市場傾向

足回りパーツのジャンルでは電子制御の減衰力コ
ントローラーの利便性が注目されています。室内か
ら減衰力が調整できることで、乗車人数の違い、街
乗り、高速などで簡単にサスペンションキットの減
衰力を調整することができるので、商品の持っている
性能を余すところなく発揮することができます。

機能を最大限に生かす電子制御機能はこれからの
サスペンションの必須アイテムになりそうです。

《ブリッツ 談》

トレンド情報 2021

01 足回りパーツ

XTREME-J
For 4x4 SUV Lovers



Maker : **株式会社 エムエルジェイ**

クリック➡ www.mljinc.co.jp

Model : **XTREME-J XJ07**

製品解説

武骨な8ホールディスクをアグレッシブなコンケイブスタイルで魅せる次世代オフロードホイール。フランジ部分には特にこだわり、特殊形状の溝を造形し、本物のボルトをスクリュー。

全体的には過度なギミックを廃したデザインながら XTREME-J シリーズのアイコンでもあるオフロードを想起させるリアルビードロックルックをしっかりと継承しています。

関連市場傾向

昨今の SUV ブームを反映してアフターマーケットのホイールも SUV や 4WD の車種用の商品の需要が高まってきています。

オフロードイメージのホイールにゴツゴツ系のタイヤを装着するスタイルが主流ですが、タイヤも各メーカーの銘柄やサイズも増えてきて、ユーザーの選択肢はここ数年で大きく広がっています。

タイヤもホイールも価格で選ぶよりもデザイン性やブランドを考慮して商品選びをするユーザーが多い印象です。

《エムエルジェイ 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker : **エンケイ 株式会社**

クリック➡ <https://www.enkei.co.jp/>

Model : **PerformanceLine PF09**

製品解説

スポーツホイールに相応しいアグレッシブなフロントビューのPF09は、デザインを構成する各々のスポークをCAE解析を駆使して導かれたジオメトリーにより贅肉を流麗に削ぎ落とし、充分な強度と剛性を確保しながらグラム単位にまで拘り軽量化をしています。

サイズは15×5J～18×10 1/2J、カラー Dark Silver、Matte Dark Gunmetallicの2色をラインナップしています。

関連市場傾向

2021年に於いても依然コンケイブデザインのトレンドが続いています。

エンケイの新製品 PerformanceLine PF09 に於いても2フェイスコンケイブデザインを採用し、車両毎の最適なスタイリングを実現します。また、PF09のデザインは、シャープでありながら装着車両のデザインボリュームにもマッチした力強さも兼ね備えています。

《エンケイ 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

ENKEI TUNING
CAST FORMED RACING & STREET WHEELS



Maker：株式会社 共豊コーポレーション

クリック➡ <https://www.kyoho-corp.jp/>

Model：エンケイチューニング SC38

製品解説

共豊とエンケイの太いパイプを活かし、エンケイの名前を出した新たな KYOHO オリジナル商品。エンケイが監修する海外工場で生産する事でリーズナブルに、またエンケイの優れた品質とデザインを愛車で愉しむことが可能となります。

ニーズの多様化に応えるべく3モデルを用意しました。KYOHO オリジナルホイールともエンケイホイールとも競合しない新たなゾーンの製品こそがエンケイチューニングなのです。

関連市場傾向

コロナ禍により経済が大打撃を受ける中、アフターマーケットは意外な程影響が少なかった様に思います。とはいえ従来の様な訪問営業やイベント開催は制約を受けますので、新たなスタイルの模索が必要となっています。

またカーボンフリー、ペーパーレスを实践すべく従来の紙カタログをWEB版へ切り替えます。

常に最新の情報をスマホ、タブレットでいつでもどこでも閲覧できるメリットを他社に先駆け実践しました。

《共豊コーポレーション 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker **株式会社 コスミック**

クリック➡ <http://www.cosmic-inc.com>

Model : **X BLOOD XB01**
(クロスブラッド イクスビーゼロン)

製品解説

ヴェネルディで知られる、コスミックより新たなブランド、クロスブラッドが誕生。

屈強な8本スポークを備え、力強さとワイルドさを主張。ピアスポルトにも艶消しブラック色を採用し、モダンな雰囲気演出します。また、サイズも12インチから設定し、様々なニーズに対応しております。

カラーは、艶をおさえたサテンブラックと光の差し込み加減で楽しめるマットスモークマシニングの2色を設定。足元を優雅に演出します。

関連市場傾向

最近の市場傾向では、4WD&SUV車だけでなく、軽自動車や軽バンタイプなどの車種にもSUV系、いわゆるクロカンホイールの選択肢が増えてきております。タイヤもさることながら、ハイ/ロー車にこだわらず、オンロードでもオフロードの存在雰囲気を味わいながら、カジュアルに履きこなすカスタム傾向がみられます。

《コスミック 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker **株式会社 ジャオス**

クリック➡ www.jaos.co.jp

Model : **JAOS TRIBE CROSS**

製品解説

海外ラリーに参戦している、TEAM JAOS のラリー仕様ハイラックスへの装着を前提として開発した4WD&SUV用ハイパフォーマンスホイール。

老舗ホイールメーカー ENKEI の誇る MAT RPOCESS 製法によって、鍛造に匹敵する軽量かつ強靱なリムと、シンプルで力強いディスクデザインを両立。

独特な質感の新色チタニウムゴールドと、どんなボディカラーにもフィットするマットガンメタリックの2タイプ。

関連市場傾向

ポリッシュとブラックを掛け合わせた、インパクトのあるデザインがそれほど珍しくなくなってきた昨今の4WD&SUV用ホイールデザイン。

そんな中では、逆にシンプルでスマートなスポークタイプや、ネオクラシックなディッシュタイプのデザインが注目されています。

カラーリングは、ここ数年はダークカラーが定番ですが、加えて色味の付いたクリアで仕上げたポリッシュ部を持つホイールも増えてきたように感じます。
《ジャオス 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

DEVIDE *Xrosswuch*



Maker **株式会社 タナベ**

クリック➡ <https://www.rd-tanabe.com>

Model : **DEVIDE Xrosswuch**
(ディバイド クロスバッハ)

製品解説

SUV や 4WD をターゲットに設定した、DEVIDE ブランド初の 3 ピースモデル。

無数の短尺スポークとホールで構成されるディスクは歯車のようなメカニカルさを纏い、リング状のロックプレートと外周を彩るピアスボルトが硬質で頑強な印象を与え、SUV の足元に似合うタフな重厚感を演出。

また、3 ピース構造ならではの豊富なサイズバリエーションとカラーカスタマイズにより、個性際立つ圧倒的な存在感を放ちます。

関連市場傾向

セダンやミニバンのローダウンと異なり、SUV/4WD ではオフロード・街乗りを問わず車高アップがトレンド。またゴツゴツした見た目のオールテレーンタイヤと 16 ～ 17 インチの小径ホイールの組合せが王道に。洋服と靴でバランスを取るように、SUV の大きな車体の足元にはボリューム感のあるデザインが好まれる傾向が強い。

ボディに迫力を増す、ワイドフェンダーカスタムの流行とともに、サイズが豊富な 3 ピースには高い期待が寄せられています。

《タナベ 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker **トピー実業 株式会社**

クリック➡ <http://topyep-apdwheels.com/>

Model : **ドルフレン ヒューヴァー**

製品解説

V字のメインスポークとサブスポーク共に、鋭いスポークを組み合わせ、全体的にシャープな印象を演出した深リムデザイン。メインスポークの根元部にホールデザインを設け軽快さを添えています。またセンター周りを立体的にすることで力強い印象を追加しました。

カラーは上品なハイパーシルバーを採用し、ダミーピアスボルトとの相性も抜群で高級感を演出しています。

関連市場傾向

引続き SUV 車種が注目を集め、新型車の多くを占めており、この傾向は輸入車にも波及しています。

これを受け「アゲスタイル」に合うアウトドアテイストのホイールも多く見られるようになりましたが、メッシュ系の立体的なデザインは底堅いトレンドです。特に細部にこだわるデザインが増え、リムで魅せるデザインや鍛造特有であったホールデザインも採用されている商品が増えていると感じます。
《トピー実業 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

BBS



Maker : **BBS ジャパン 株式会社**

クリック➡ <https://bbs-japan.co.jp/>

Model : **RE-V7**

製品解説

スポーツホイールの新たな選択肢として、レーシングシーンからのノウハウを集約して新規開発した「RE-V7」をまずは18インチから発売します。

十分な強度を持ちながらも繊細なデザインのスポークは鍛造製法ならではのものです。

関連市場傾向

機能的価値のみを強調する製品では現代の情報過多の時代にマッチしなくなっています。

モータースポーツ由来の技術、ものづくりを追求し、所有した際にはオーナーの心を動かすほどの美しさを持つ。そういった製品が求められていると考えています。

《BBS ジャパン 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

FABULOUS



Maker : **株式会社 ファブレスジャパン**

クリック➡ <http://www.fabulous.co.jp>

Model : **BARONE RS-6**
(ヴァローネ アールエス シックス)

製品解説

2021 年 New モデル「BARONE RS-6」。ハイエース初となるミッドディスク、ローディスクの選択を可能としたヴァローネ RS-6 が新たなステージへ。

足もとだけでなく、スタイリングを全方向へ魅せる前後のディスクコンビネーション。深みと存在感の極致を思う存分ご堪能下さい。

※ 20 ～ 18 インチ

7.5J ～ 12.5J ステップリム

※ 19 ～ 17 インチ

6.5J ～ 12.5J リバースリム

※ ディスクカラー全 12 色設定。

関連市場傾向

全般的に、純正ホイールを交換するユーザーが減少傾向にあり、また若者の車離れ、相次ぐ新種のレンタカー台頭など、年々厳しい状況が続く昨今ではありますが、年式や車種によっては、その限りでは無く、突出したブランド力や安心、安全で魅力ある商品は、まだまだ市場の要求は衰える事はありません。

《ファブレスジャパン 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker：株式会社 フォーバイフォー
エンジニアリングサービス

クリック➡ <https://www.4x4es.co.jp>

Model：BRADLEY FORGED 匠

製品解説

世界最強と評された BRADLEY V を超える新たなフラッグシップモデルの開発にあたり、突き詰めたのは『“四駆マニア”の名に恥じぬホイールか。』『30 余年応援してくれた BRADLEY ファンの期待に応えることができるか。』

長年に渡り積み上げてきた技術と知見をフルに活かし、その真価を決めるのは、ラリーレイドやオフロードの現場を走るドライバー自身です。そのための技術を惜しみなく投入した至高のホイールを作り上げることとし、結果、マニアのための鍛造 1 ピースホイールが誕生しました。

関連市場傾向

4WD・SUV ホイールはリバイバルデザインやリムにデザイン性を持たせたものが人気を得ているようです。

ただ似たようなデザインが増えてきている昨今、ユーザーは製造方法等に拘りが有るモノを選んでおられるのではと思います。

《4 × 4 エンジニアリングサービス 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

POTENZA RW007



Maker : **ブリヂストンリテール
ジャパン 株式会社**

クリック➡ <https://www.bs-awh.ne.jp/>

Model : **POTENZA RW007**

製品解説

ハイグリップ化が進むリアルスポーツタイヤポテンザの進化に合わせ、ポテンザブランドにふさわしいタイヤとホイールの組み合わせを実現した新作 RW007。

ホイールの挙動とタイヤの挙動を精緻に嗅ぎ分けるレーシングドライバーのフィードバックを妥協することなく反映し、サーキットテストを繰返して到達した運動性能は最速の領域へ。レースで培った技術を惜しみなく投入し、新たな高みに到達したポテンザ史上最速のホイール。

関連市場傾向

スポーツホイールの領域では、圧倒的に軽いホイールが優位であったり、デザインに拘ったものだったり、空力を活かすホイールであったり、多種多様で選択肢が多い世界です。

今後は「デザイン」「色」「重量」「剛性」は素より、拘りを持った性能検証やノウハウを兼ね備えられているホイール、言わばブランド価値が求められる傾向にあります。

《ブリヂストンリテールジャパン 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

RMP-820F



Maker : **マルカサービス 株式会社**

クリック➡ <https://www.marukaservice.com/>

Model : **RMP-820F**

製品解説

RMPブランドで第二弾となる2×8クロススポークデザインは先進性を感じさせるリムをインストール。

820Fでは緻密に作りこまれたエッジを感じるリムを最適なバランスで配置。リムスタイルに最適化するため再設計された2×8クロススポークと先進性を追求したリムデザインは、スポーツ性とドレスアップ製をハイエンドに融合し、RMPシリーズに相応しいプレミアムデザインホイールに。

関連市場傾向

アルミホイールは、重要保安部品です。

ドレスアップ用やスポーツ走行用、冬季スノータイヤ用に至るまで、当社の製品は全て生産確認試験と量産品質認証試験を行っています。

工場での試験以外にも日本国内でもより厳しい試験を実施し、アルミホイールメーカーとして、責任を持って製品を供給しています。

《マルカサービス 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker : レアマイスター

クリック➡ <https://www.fujicorporation.com>

Model : レアマイスター LMG DS-10

製品解説

レアマイスターの新シリーズ「LMG」より発売された DS-10 は、意匠の異なった二つのリムが重なった画期的で斬新なダブルリム仕様、ビードロック風のリムフランジの内側にアングルの異なるリムデザインが成型されています。

サイズ展開は 15 インチから 18 インチでカラーは全 3 色、ジムニー、ジムニーシエラ、ライズ/ロッキーほか、プラド、デリカD:5、ハイラックスなど本格クロカン車用までを設定しています。

関連市場傾向

近年人気の SUV 用ホイールの種類が豊富になってきております。デザインも本格的なクロカンスタイルに加えて、アーバンスタイルで使用したいカスタム志向のニーズに合わせて特徴的なカラー設定をしている商品が多くなりました。

また、オフロードタイヤのラインナップも充実してきております、オールテレーンやマッドテレーンの性能を兼ね備えたラビットテレーンとホワイトレターの組み合わせが流行すると予測しております。
《レアマイスター 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール

VOLK RACING
ORIGINAL



Maker : 株式会社 レイズ

クリック➡ <https://www.rayswheels.co.jp/>

Model : **VOLK RACING G025BR/C**

製品解説

G025 のスポークは従来の製品に比べて驚くほどの細さですが、十分な強度と剛性を持ち合わせています。

また、スポーク交点のウェイトレスホールやナットホール周辺の減肉化など特徴的なディテールは、5 軸加工機を用いた高い技術力と大胆かつ繊細なデザインになっております。G025BR/C は 18 インチをデビューさせるために設定した限定モデルです。ボルドーレッドを身に纏い、意気の良さを表しています。

関連市場傾向

近年、自動車のハイパフォーマンス化が進み、特に C セグメントに分類される自動車のパワーが上昇傾向にあります。

例えば、排気量 2L ほどで 400 馬力を超えるエンジンを搭載し、更に四駆化や重量増加も進んでいます。その上昇していくパワーを受け止めるためにも、私たちは高剛性・高強度・軽量という性能面と、見る者の目を惹きつけるデザイン面の両面に富んだアルミホイールを生み出し、応えていくべきだと考えております。

《レイズ 談》

トレンド情報 2021

02 アルミホイール



Maker : 株式会社 ワーク

クリック➡ <https://www.work-wheels.co.jp/>

Model : VS XV

製品解説

VS XV は 15 交点の織成す繊細なメッシュデザインが特徴的です。

全周ピアスボルトと多交点メッシュが一見すると王道なメッシュでクラシカルに見えますが、センターパートの細やかな立体造形や、リム深度を確保するラウンドディスク形状、各スポークの天面はかなり細さに拘り抜いた仕上がりとなっています。

古風なのに新しい、XV は多彩な車両によくマッチします。

関連市場傾向

より複雑なデザインこそが新しいとされる風潮もありますが、王道とも呼べる既存デザインの進化はより多くのファンが待っているように感じます。

一途にブランドを守ってきたものに、ユーザーが新しい仕様へ導く事で違う世界観を持つ事も多くあります。それらはバリエーションの豊富さが重要であり、自由度の高さが人と異なるカスタムを生み出す土台になっている、そのような傾向が見受けられる事が増えつつあります。

《ワーク 談》

トレンド情報 2021

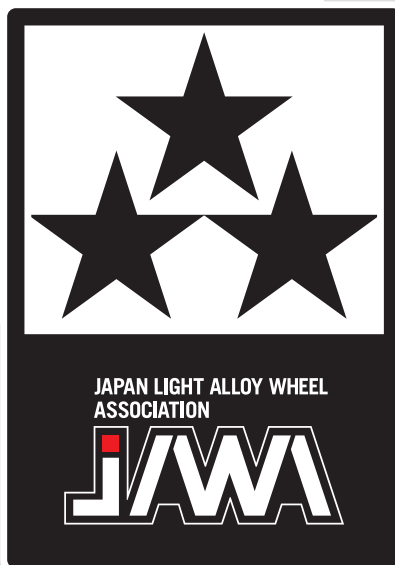
02 アルミホイール

「JAWA」は NAPAC のアルミホイール関連企業で構成される事業部です



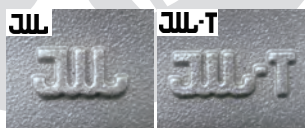
JAWA スリースターは 3つの安全指標を全て満たしている証

JAWA 会員ホイールには
「JAWA」のマークが
ホイールに表示されています ※1



JAWA のロゴが
新しくなりました！

アルミホイール 3つの安全指標



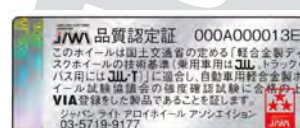
国が定めた安全基準にパス

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に鑄出し・刻印)



第三者機関の試験にパス

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に鑄出し・刻印)



JAWA 品質認定証

(このシールはホイールの裏面に貼付)



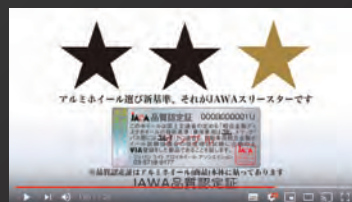
アルミホイールをお求めの際は、ホイールに貼付された
「JAWA 品質認定証」を目印にお選び下さい



JAWA 会員アルミホイールの安全について詳しくわかる 動画公開中！



動画はこちら



※1：2020年1月以降の新製品より任意表示

一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会 JAWA 事業部 | www.napac.jp | TEL:03-5719-9177

BRIDE®



Maker : **ブリッド 株式会社**

クリック⇒ <https://bride-jp.com>

Model : **STRADIA III**

製品解説

サーキット性能とストリートでの利便性を両立し絶大な支持を得てきたストラディアシリーズが、ストラディアⅢとなって新登場。

フレーム・シェルからウレタン形状、操作レバーなどの細部にまでこだわり、3D-CADによる解析と設計を行いました。これにより、剛性・強度の飛躍的な向上と、ホールド性・操作性・快適性・デザイン性のすべてを高次元で融合し、さらに進化したリクライニング機構付バケットシートとなりました。

関連市場傾向

保安基準に適合する（車検に通る）製品であることを前提に、よりホールド性が高く快適なシートが求められています。

車種により空間の制約や、ホールド性と乗降性などの相反する性能もあるため、それぞれにコンセプトを持つ数あるモデルの中から、体型やドライビングポジション、車種、使う目的にマッチする製品を見極め、選ぶことが重要になります。

《ブリッド 談》

トレンド情報 2021

03 インテリア



Maker : **株式会社 ワークスベル**

クリック➡ <https://www.worksbell.co.jp/>

Model : **SRD キット トヨタ A タイプ**

製品解説

純正ステアリングにあるスイッチ類を、社外ステアリングへ交換する際に移設することが出来るSRD キットに、トヨタヤリス用（GR 含む）を追加しました。

スタンダードボス用とラフィックス専用ショートボスキット用の2タイプをご用意しました。ご利用いただくためには別途ステアリングボスが必要となります。

関連市場傾向

近年、自動車メーカーが発表する車両には、様々なスイッチ類が装備されるようになり、車両情報を表示するモニターや各種安全機能と連動されるようになって来たため、ステアリング交換に伴いそれらの機能をスポイルしてしまうことが難しくなっています。

こうした背景を反映して弊社ではステアリング交換時にこれらの機能を損なわずに済むようにスイッチを移設することが出来るキットを開発しました。

《ワークスベル 談》

トレンド情報 2021

03 インテリア

Good Parts Good Performance
GPSPORTS



Maker : **株式会社 新潟自動車工業**

クリック➡ <https://www.gpsports-gallery.com/>

Model : **EXAS EVO Tune FK7**

製品解説

当社で制作しているマフラー「EXAS EVO Tune」は、JASMA・JQR 認証取得のマフラーとなります。この度発売となりましたシビック HATCHBACK 用ですが、純正でも目立つ意匠をしているところ GPSPORTS らしさを加えたテールデザインとしました。車両の特徴に合わせた音質設計も行いました。

“金物の街” 三条市の強みを活かし、手仕上げ溶接での質の高さも持ち合わせています。

関連市場傾向

昨今のスポーツマフラーに求められることは性能や見た目に加え、環境への配慮や耐久性も挙げられます。マフラーは変えたいが、音量が大きくなり過ぎる事を敬遠される方も見受けられます。

また、長年に渡って使用中で、経年劣化により音量が大きくなってしまい車検に受からないことも気にかける方もおります。良い物を長く大切に使うといった部分も汲み取った製品開発の必要性を考えさせられます。

《新潟自動車工業 談》

トレンド情報 2021

04 エキゾースト

FUJITSUBO
EXHAUST SYSTEMS



Maker : **藤壺技研工業 株式会社**

クリック➡ <https://www.fujitsubo.co.jp/>

Model : **輸入車用スポーツマフラー**

製品解説

国内だけでなく世界基準で製品開発を行い、チューニングパーツとしてメイドインジャパンを誇れるクオリティとパフォーマンスを追求したエキゾーストシステム。

排気効率を考慮した車種専用レイアウトと耐久性は自社テストによる設計。

ボルトオン装着、純正バルブシステムの採用など合法かつストレスフリーな操作性も特徴。車種設定は順次拡大中。

関連市場傾向

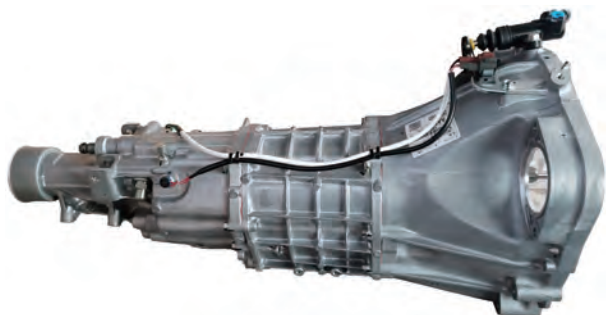
JDM (Japan Domestic Market) パーツの人気はSNS などを通して急速に世界中に広がっており、スポーツマフラーの問い合わせも少なくありません。

チューニングだけでなくリペアパーツとしての需要も多く、今後の展開も期待できます。

環境問題などで規制やユーザーの好みも様々ですが、それぞれに合った商品を提案できるよう、時代やニーズに合わせたモノづくりに取り組んでいます。
《藤壺技研工業 談》

トレンド情報 2021

04 エキゾースト



Maker : 株式会社 エイチ・ピー・アイ

クリック➡ www.hpi.co.jp

**Model : 86/BRZ 強化トランス
ミッション**

製品解説

ZN6/ZC6 のトランスミッションは、その基本構造により破損しやすい傾向にあります。既存の強化ミッションだと周辺機器の交換等も含めると高額になってしまいます。HPI シルビア強化ミッションで培ったノウハウをもとに、86 純正ミッションをベースに、その基本構造を見直し、当社独自の強化対策品への部品交換、そして各部のクリアランス調整を行い、実走テストの結果完成したのが、この 86 / BRZ 強化トランスミッションになります。

関連市場傾向

86、BRZ はチューニングの幅や走行ジャンルも多種多様ですが Eng 換装やビッグタービン仕様等のハイパワー車両は一部であり、そこまでチューニングするには技術はもちろん費用も高額となります。SNS で新製品告知をしたところ非常に多くの反響があり、このことから多くのユーザーさんは比較的ライトチューンでありミッションブローは悩みの種と考えられ、幅広いライト / ミドルチューン車両にご使用いただける製品となっております。

《エイチ・ピー・アイ 談》

トレンド情報 2021

05 駆動系パーツ



Maker：小倉クラッチ 株式会社

クリック→ <http://www.oguraclutch.co.jp/>

**Model：軽自動車用 ORC メタル
クラッチ**

製品解説

現在当社で開発を進めている、軽自動車用 ORC メタルクラッチは、150Nm という高トルク対応ながら、クラッチ全体を軽自動車専用で新規設計としたことで、これまでの ORC 製品同様に扱いやすいペダルフィーリングを実現しました。

また ORC の従来製品より小径なクラッチディスクと、軽量フライホイールをセットとすることで、エンジン本来の軽快な吹け上がりの良さが得られます。(価格 / 発売時期は未定となります)

関連市場傾向

スポーツクラッチ市場では、「乗り易いもの」という需要が多いなか、一部ハードユーザーからは、「より軽量なもの」という広い要望があります。当社では、1 車種に対し複数のシリーズ製品を設定することで、ユーザーの用途に合わせたラインナップ構成を行っています。

また近年では、小排気量のコンパクトカーで気軽にスポーツ走行を楽しむ層が増えていることから、クラッチもそういったユーザーに向けて開発を行っています。

《小倉クラッチ 談》

トレンド情報 2021

05 駆動系パーツ

ENDLESS
Challenge to the Future



Maker : 株式会社 エンドレスアドバンス

クリック➡ <https://www.endless-sport.co.jp/>

Model : Racing MONO6 TA

製品解説

ブレーキフルードの流路となるキャリパー端部に組付けられるパイプを用いない構造を採用しました。パイプ部材を無くすことで軽量化でき、飛び石等不慮のパイプ破損によるフルード漏れを防ぎます。

キャリパー表面には新たに放熱性に意匠性を加えた 3D 掘削を施しました。

関連市場傾向

2020 年は、コロナ禍による経済鈍化の懸念もありましたが、1 年が経ち振り返ると、より良い物に対して購買意欲を持つユーザー層が増えたように思えます。

キャリパーもモノブロックタイプの高額なキャリパーをお求めの方が増えました。

《エンドレスアドバンス 談》

トレンド情報 2021

06 ブレーキパーツ

DIXCEL
ADVANCED BRAKE TECHNOLOGY



Maker : **株式会社 ディクセル**

クリック➡ <http://www.dixcel.co.jp/>

Model : **ディスクローター FC type**

製品解説

これまで販売してきた FP/FS タイプのカーブスリット版がこの「FC タイプ」です。

形状、角度、本数を最適化したカーブスリットは走り出しから高い μ を発揮し、高負荷の状況でも μ が低下しにくいのが特徴です。材質面ではハイカーボン材に、熱処理加工を施しています。

ストリートからサーキット走行までオールラウンドに対応します。適合車種は随時拡大予定です。

関連市場傾向

ディスクローターも消耗品であることは認知度も高まってきました。ストレートとカーブのスリットの違いは見た目のインパクトが大きいですが、性能面での違いが分かるように弊社所有のダイナモメーターで比較テストを実施。そのデータをユーザーにも公開しています。

「カッコいいから」だけでなく「性能も良いから」という理由で選んで欲しいです。さらに別のユーザーに蘊蓄を語ってもらえるようになるのが望ましいと考えます。

《ディクセル 談》

トレンド情報 2021

06 ブレーキパーツ

FET



Maker : **アサヒライズ 株式会社**
FET 事業部

クリック➡ <http://www.fet-japan.co.jp/>

Model : **CATZ LED [REFLEX Neo
HID>>LED BRUNKER KIT]**

製品解説

「CATZ LED リフレクスネオ HID>> LED ブランカーキット」はトヨタ純正 HID D4S バルブ（Aタイプバラスト）の純正ヘッドライトを最新 LED の光に変更する事ができ、クラス最高の明るさ 10000lm（ルーメン※左右合計値）とムラのない配光と色温度 6000K（ケルビン）の見やすい白色光で高い視認性を実現し夜間走行に安全と安心を提供します。

関連市場傾向

LED ヘッドライトは純正での装着率が高くなっており、純正 HID 車でも LED への交換の要望を多くいただいております。

LED 技術の向上により、HID 以上の明るさが可能となったこともあり、LED への交換は手軽に費用負担も軽く愛車のイメージチェンジや明るくなる事による視認性や安全性の向上につながります。今後のトレンドアイテムになると考えます。

《アサヒライズ 談》

トレンド情報 2021

07 ライティング

Valenti
NEW PRESENTATION ACCESSORIES



Maker : 株式会社 コラント
ヴァレンティ事業部

クリック⇒ <https://valentijapan.com>

Model : JEWEL LED TAIL LAMP
ウルトラ Σ

製品解説

ヴァレンティオリジナルデザインのフルLEDテールランプの中でも ULTRA シリーズは、ハイエンドな位置付けとなり、今後新車種もリリース予定。

欧州車にも採用されているロック時、アンロック時にモーション点灯する最新機能「オープニング、エンディングアクション」を業界初採用。また、保安基準適合となった流れるウインカー「シーケンシャルウインカー」搭載。LED ライトバーによるスモールランプ点灯が幻想的なリアビューを演出し、後続車の目を釘付けにします。

ウインカーハイフラッシュ制御抵抗をテール本体に内蔵。Eマーク取得済み。保安基準適合製品。

関連市場傾向

テールランプジャンルは最近、高級車や欧州車にも採用されているロック時、アンロック時にモーション点灯する機能が注目を浴びています。テールランプに多機能、デザイン、ファッション性を求める動きが強まっている現れの一つと思われます。

重要保安部品となるため、アフターメーカーのノウハウが必要不可欠です。またヘッドフォグランプジャンルは最近、高輝度のLEDを採用したアイテムが注目を浴びています。一部の自動車、バイクで純正採用され、視認性や省エネ化を求める向きが強まっています。

《コラント ヴァレンティ事業部 談》

トレンド情報 2021

07 ラइटニング

安心車検のNAPAC

プレミアムパーツ

ASEA(オートスポーツ・アンド・スペシャル・イクイップメント・アソシエーション：通称アセア)はNAPAC(一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会)のスポーティングパーツ等の事業部として、70社を超える日本を代表するスポーティング

パーツに関連する有名企業が会員として加入しています。ASEAはモータースポーツのバックアップを始め「ASEA基準」の取り組みなど、健全なカスタマイズ & チューニング発展のため「安全・安心・信頼」のスポーティングパーツの振興、普及に努めています。

外装パーツ

アンダーパネル GTウィング エアロパーツ

内装パーツ

バケットシート ステアリングボス

エンジン周辺パーツ

インタークーラー レーシングクーラント

ホイール周辺パーツ

スペーサー (ワイドトレッドタイプ)

駆動系パーツ

クラッチキット L.S.D.

ブレーキパーツ

ブレーキキャリパーキット ブレーキパッド ブレーキローター

ライティングパーツ

LEDフォグランプ LEDテールランプ ハロゲンバルブ HIDキット

サスペンションパーツ

コイルスプリング 車高調整サスペンションキット

車体剛性パーツ

ロールバー ストラットタワーバー

品質基準
Authorized by NAPAC

ASEA基準登録アイテム

そのアイテムが法令をクリアしていることを前提に、自社で定める基準や規格、品質を満たしているものとしてASEAに申請されます。

仕様等の確認を経て基準登録アイテムとして登録され、その製品には上の基準登録証(シール)が製品本体や外箱、取扱説明書などに貼付または印刷されます。基準の条件としては「法令遵守とユーザーの安全確保」「ボルトオンで取り付け・交換が可能なもの」「保安基準に適合していること、車検の際に必要な書類が貼付されていること」など。



ASEA基準認定アイテム

登録基準と同様に、そのアイテムが法令をクリアしていることを前提としています。さらに、そのアイテムが持つ性能や耐久性、安全性を担保するために、ASEAが定めるさらに厳しい試験、評価等が義務づけられ、それをクリアした製品がASEA基準認定品となり、上の基準登録証(シール)が製品本体や外箱、取扱説明書などに貼付または印刷されます。これにより、性能、品質、安全性が客観的に証明され、安心してスポーティングパーツを選ぶための指標となります。



**NAPACはモータースポーツを
応援しています!**

**8月2日は
AP82 オートパーツの日**
カーライフをより楽しくする
愛車のパーツ点検・交換“記念日”



一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会
ASEA事業部
〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-14 最勝ビル11F-5
TEL.03-5487-8188 FAX.03-5437-6882

<https://www.napac.jp>

napac





JAWAスリースターは
3つの安全指標を全て
満たしている証

JAWA会員
アルミホイールの
安全について詳しくわかる
動画公開中!



JAWA会員ホイールには「JAWA」の
マークがホイールに表示されています。
2020年1月以降の新製品より任意表示



アルミホイール3つの安全指標



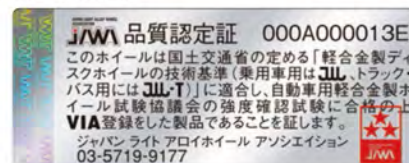
国が定めた安全基準にパス

このマークはホイールの容易に
確認できる場所に鋳出し・刻印



第三者機関の試験にパス

このマークはホイールの容易に
確認できる場所に鋳出し・刻印



JAWA品質認定証

このシールはホイールの裏面に貼付

アルミホイールお求めの際は、ホイールに貼付された
「JAWA品質認定証」を目印にお選び下さい。



(一社)日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会・JAWA事業部
〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-14 最勝ビル11F-5
<https://www.napac.jp>

TEL: 03-5719-9177
FAX: 03-5437-6882

WEBページはコチラから
JAWAスリースター 検索

